



高品質で高精度な光コネクタ研磨を 接続作業現場でも簡単に実現できます



屋内外の現場で簡単に研磨OK



このPOP-311で、現場で簡単に光コネクタの研磨加工ができます。光コネクタ取付工事や余長ファイバの処理、敷設済み光ケーブルのコネクタ端面修復（再研磨）など、接続現場で幅広く活躍します。工場用量産研磨機ATP-3200の豊富な各種コネクタ用アタッチメントを使用でき、MTフェールールやLC-Duplexにも対応します。ACアダプタでも単3アルカリ電池や充電式ニッケル水素電池でも駆動できます。

POINT
1
超高速研磨

最高700rpmの超高速研磨により、ほとんどのコネクタは、粗研磨からでも3～5工程（計2～4分）で研磨できます。

POINT
2
高品質研磨

工場用量産研磨機の技術を惜しみなく投入しました。工場用と同水準の高品質で高精度な研磨端面品質を実現します。

POINT
3
バッテリー駆動

入手の容易な単3型の充電式ニッケル水素電池や、アルカリ電池で使用できます。ACアダプタも使用可能です。

アタッチメント交換式の特徴

ハンディ型研磨機ながら、MTフェルールや単心コネクタ（UPC/APC）、各種キャピラリや、ファイバのみ研磨など、幅広い研磨に対応します。工場用研磨機ATP-3200の豊富な各種コネクタ用アタッチメントのほとんどを使用できます。



アタッチメントを交換して様々なコネクタに対応可能です。



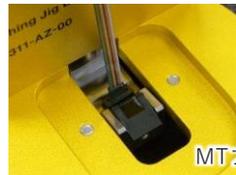
LCコネクタ



SCコネクタ



FCコネクタ

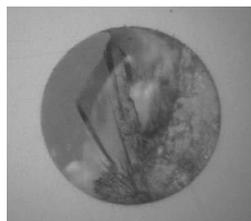


MTフェルール

再研磨にも最適

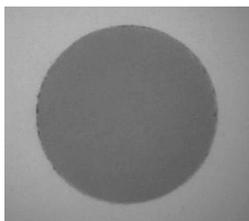
■ 損傷したファイバ端面の再研磨の例

敷設済み光ファイバコネクタの端面が、傷ついたり損傷しても、現場で再研磨して再生できます。



研磨前

損傷の大きいファイバの端面

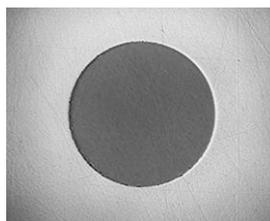


研磨後

再生して使用可能に

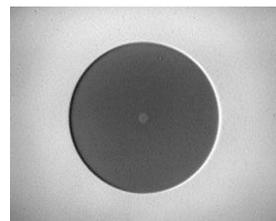
■ 研磨グレードアップの例

旧規格の研磨グレードの端面でも、再研磨により高グレードで低反射の端面に再生できます。



研磨前

PC研磨グレードの端面
RL=34.5dB*



研磨後

AdPC研磨グレードの端面
RL=53.1dB*

※研磨の一例です

製品仕様

対象コネクタ/フェルール	FC, SC, ST, LC, LC-Duplex, MU, MT, MTRJ, Glass Ferrule, Custom 上記各PCおよびAPC
寸法(mm)	90W x 75D x 210H
重量(g)	860 (本体のみ、電池含まず)
電源 (オプション)	充電式ニッケル水素、もしくはアルカリ電池(単3×4本) ACアダプタ(100-240V対応)

お問い合わせ

https://keytech.ntt-at.com/optic1/prd_0044.html



※記載された会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。 ※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。 ※カタログ記載内容 2025年6月現在

NTTアドバンステクノロジー株式会社